

加茂港の漂着枯葉

～あなたも活用してみませんか～

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会会長賞

鶴岡市 金沢　平成25年3月撮影

加茂港（金沢地区）では、冬季風浪の影響で港内に枯葉が大量に漂着し、港が使えなくなる問題をかかえています。

山形県ではこの漂着枯葉を港から陸あげした後、約1年間かけて水切り・塩抜きし、ふるい分けにより大きな異物を取り除いて、利活用の試みを行っております。漂着枯葉は腐葉土としての役割が期待でき、園芸、植木、花壇などに利用出来ます。

ふるい機で異物をできる限り除去しています



■測定結果（測定機関：株式会社理研分析センター）

測定項目	試料採取日	結果判明日	分析値	暫定許容値※1	備考
セシウム134	29.6.29	29.6.29	検出下限値以下	400 Bq/kg	検出下限値 1.0 Bq/kg
セシウム137	29.6.29	29.6.29	検出下限値以下		検出下限値 1.1 Bq/kg
塩分	26.7.22	26.9.5	0.005 %	0.05 %	※2
電気伝導度	26.7.22	26.9.5	0.06dS/m	0.1～0.5 dS/m	※3
油分(n-ﾍｷｻﾝ)	26.7.22	26.9.5	0.01未満 %	－	参考値
ヒ素	29.6.29	29.7.11	5 mg/kg	15 mg/kg	※4
カドミウム	29.6.29	29.7.11	1mg/kg未満	150 mg/kg	定量下限値 1mg/kg ※5
pH	26.7.22	26.9.5	6.9	－	参考値
窒素	26.11.1	26.11.1	0.21 %	－	参考値
りん酸	26.11.1	26.11.1	0.059 %	－	参考値

※1　暫定許容値：放射性セシウム濃度の乾重量の最大値（セシウム134及び137の合計値）。Bq（ベクレル）。【出典：「放射性セシウムを含む肥料・土壌改良資材・培土及び試料の暫定許容値の設定について」（平成23年8月1日付け23消安第2444号　23生産第3442号　23林政産第99号　23水推第418号　農林水産省消費・安全局長　生産局長　林野庁長官　水産庁長官　通知】

※2　土の乾重量に対する含有塩化物イオン（Cl^-）重量を百分率で表したもの。【出展：「東日本大震災に対処するための農用地の除塩に係る特定災害復旧事業実施要綱」（平成23年5月2日付け23農振第372号　農林水産事務次官通知）】

※3　分級1（優）および2（良）の値域を適用する。dS（デシジーメンス）。【出展：日本造園学会誌「ランドスケープ研究VOL63.No.3 p232：表―9 土壌分析結果（評価因子）の分級」】

※4　【出展：「農用地の土壌の汚染防止等に関する法律」（昭和45年法律第139号）】

※5　※4において規定しているカドミウムについては米の含有量であるため、「土壌汚染対策法」で規定している土壌含有量基準（カドミウム150mg/kg）を適用する。なお肥料取締法では、下水汚泥を原料とする肥料の含有を許される有害成分の内、カドミウムは5mg/kgである。

漂着枯葉を提供いたします！　詳細は裏面へ↓



■提供場所

①山形県港湾事務所（鉢・プランターなど少量の利用をお考えの方向け）



建物外観



中袋に入れて提供中
（2F ロビー窓際）



２階ロビーにて、中袋(5kg 程度)に入れて提供しております。
※小袋(900g 程度)に入れて提供することも可能です。

②加茂港作業ヤード（花壇・畑など、大量の利用をお考えの方向け）



作業ヤード入口



積込補助（８月～１１月）



事前に山形県港湾事務所までご連絡の上、ご自身の軽トラック等の運搬車両でお越しいただき、積込・運搬を行ってください。
漂着枯葉利用以外での立ち入りはご遠慮ください。
８月～１１月には積込補助も行っております。詳しくは下記お問い合わせまで

お問合せ窓口：山形県港湾事務所　港湾整備担当
TEL：0234-26-5637　FAX：0234-22-5216

ホームページ
https://www.pref.yamagata.jp/337079/kensei/shoukai/soshikiannai/kendoseibi/337079.html

Facebook：https://ja-jp.facebook.com/ykowan/